

<新型コロナウイルス感染症対策 先生方へのお願い>

2020/6/30

①手洗い・消毒の呼びかけ

- ・流水＋石けんを用いた手洗いが勧められています。
- ・6つの場面で手を洗うよう声掛けをお願いします。

手洗いの6つのタイミング



②体温チェックカードの呼びかけ

- ・長期にわたる取り組みになるので、適宜声掛けをしていただけると嬉しいです。

③マスク着用の呼びかけと、熱中症対策

- ・周りの人に咳やくしゃみを飛ばさない、自分の顔に触れる機会を減らす。
- ・マスクを着用していると水分補給が疎かになると思うので、適宜水を飲むよう声掛けをお願いします。
- ・暑さで息苦しいと感じた時→マスクを外す、一時的に片耳だけかけて呼吸する
- ・熱中症も命に関わる危険があることを踏まえ、熱中症への対応を優先させてください。
- ・エアコン使用中もこまめに換気をお願いします。
- ・別紙 環境省、厚生労働省「熱中症予防行動」参照

④1日1回以上のアルコール消毒（ドア、電気スイッチ、共用物品等、よく触るもの）

- ・本来は、ウイルス飛散防止や健康面を考え、消毒用エタノールを布巾に浸み込ませたもので拭くのが最も良い方法です。
- ・放課後など、人がいない場合は拭き取り不要です（乾燥するため）。
- ・電気スイッチは消毒液を布巾に浸み込ませたもので拭きます（引火しやすいため）。

<場所>

1 階→寺井先生、2・3 階→長谷、各クラス→各担任の先生

⑤新型コロナウイルス感染症の疑いがある児童は家庭準備室へ

- ・保健室は他の児童も来室し、手当等をする場所になるため、コロナ疑いの児童が保護者の迎えを待つ間は、別室待機させます。
(状況に応じて待機場所を変更します。)

新型コロナウイルス 感染症対策について

2020/6/30

感染防止の2ポイント

- ①ウイルスがついた手で顔をさわらない
- ②ウイルスをほかの人にひろげない

①ウイルスがついた手で 顔をさわらない (接触感染防止)

- ウイルスは目・口・鼻からはいつてくる
- 人は無意識に顔をさわってしまう
→手にウイルスがついたままにしていると感染リスク高



- ウイルスはありとあらゆる場所についている



- 手についたウイルスから感染してしまう前に、こまめに手洗いをすることが重要

手洗いの6つのタイミング



